

複占における第 3 種価格差別の分析: 非対称的な費用関数のケース

二替 大輔*

概要

本稿では、市場間で需要と費用に関して非対称性がある場合のベルトラン複占競争モデルを用いて第 3 種価格差別の利潤と経済厚生への効果について分析する。市場間である程度費用の格差がある場合、大きな需要を持つ市場が費用の優位性を持つとき統一価格のもとでの利潤が価格差別のもとでの利潤を上回る領域が存在することが示される。また、社会厚生に関して、市場間の費用の差に依存して、価格差別が有利になる場合と、統一価格が有利になる場合があるという結果が得られた。

JEL classification: D43, L13

Keywords: 第 3 種価格差別, 統一価格, 費用の非対称性

* 大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程; E-mail : nikae04@econ.osaka-cu.ac.jp